

1 基本事項

〒	861-6102	TEL	0969-56-2455
所在地	熊本県上天草市松島町合津3433-52	FAX	0969-56-2613
入居施設		設立	H16.3.31
メールアドレス	kamiamsva.honsvo@kamiamakusasi-svakvo.jp	法人成立日	H16.3.31
ホームページURL	http://kamiamakusasi-svakvo.jp	Instagram	
		Facebook	
		Twitter	

2 役員等構成

定数	構成内訳																					
	地区協	町自治会	青婦人青年会	老人クラブ	当事者組織	ボランティア	児童委員	福祉社経営	福祉施設	保護司	市町村長	議会議員	行政社職	福政社職	教育関係者	職関係外・行政	関係係・医療	経済関係者	農協・生漁協	学識経験者	局社協事務	その他
理事長	6~12	1	1			1	2			1	1									2	2	
監事	2																					
評議員	13~25	8	3	1			1	3						1						1		
会長	1									○												
副会長	2																			2		
常務理事	-																					

3 人口及び福祉概要

1	人口	22,286	人
2	世帯数	9,629	世帯
3	65歳以上人口	10,583	人
4	65歳以上人口構成比	47.5	%
5	一人暮らし65歳以上人口	2,898	人
6	介護保険認定		
	要支援 1	324	人
	要支援 2	406	人
	要介護 1	440	人
	要介護 2	380	人
	要介護 3	271	人
7	身体障がい児者(身障手帳所持者)	1,520	人
8	知的障がい児者(療育手帳所持者)	389	人
9	精神障がい者(精神障害者保健福祉手帳所持者)	242	人
10	15歳未満人口	2,214	人
11	15歳未満人口構成比	9.9	%
12	ひとり親世帯	240	世帯
13	生活保護世帯	120	世帯
14	区域担当民生委員	95	人
15	主任児童委員	9	人
16	自治会・行政区	176	カ所

4 会員制度

1	住民会員制	○
2	正会員費	600 円/年
3	賛助会費(市民)	1,000~10,000未満 円/年
4	賛助会費(法人)	10,000 円/年
5	施設会費	円/年

5 事業・活動実施状況

①計画策定		
1	地域福祉活動計画 期間	R5~R9
2	地域福祉活動計画 策定回数	4 次
3	行政計画との一体的策定の有無	
4	社協活動発展強化計画 期間	~
5	社協活動発展強化計画策定回数	次
6	法人の事業継続計画(BCP)の策定	
7	避難行動要支援者個別避難計画の策定	作成済

②広報・啓発事業

1	機関誌・広報誌	15	回/年
2	福祉大会・福祉まつり		回/年
3	ボランティアフェスティバル・ボランティアまつり	1	回/年
4	福祉講演会		回/年

③組織化活動

1	地区(校区)社協地区(校区)福祉会等	17	地区数
2	地区福祉委員	523	人
3	地域座談会回数	15	回/年
	地域座談会参加人数	延べ 269	人

④相談事業

1	地域包括支援センター(A:運営型、B:出向型)	
2	総合相談(心配ごと相談を含む)	○

⑤介護保険サービス

1	居宅介護支援事業所	○
2	訪問介護	○
3	訪問入浴介護	
4	通所介護	

⑥総合事業

1	訪問型サービス	A	B
		○	○
2	通所型サービス	A	B
3	生活支援コーディネーターの配置	第1層	第2層
		行政	社協
4	協議体の設置	第1層	第2層
		行政	社協

⑦障がい福祉サービス

1	居宅介護(ホームヘルプサービス)	○
2	自立訓練(機能訓練、生活訓練)	
3	就労支援(就労移行、就労継続A・B)	
4	放課後等児童デイサービス	
5	相談支援事業所	

⑧重層的支援体制整備事業の受託状況

重層的支援体制整備事業		
1	多機関協働	アウトリーチ
2	移行準備事業	参加支援

⑨ホームヘルパー養成研修

1	介護職員初任者研修の開催	○
---	--------------	---

⑩在宅福祉サービス

1	方	小地域ネットワーク活動	
		(1)支援対象者数	553 人
		命のバトン型式	
		緊急連絡カード型式	553 人
2	法	緊急通報システムの設置	
		(2)協力者数	875 人
3		ミニデイサービス	カ所
4		学童保育	○
5		子どもデイサービス	
6		つどいの広場	
7		ファミリーサポートセンター	○
8		地域における住民参加型在宅福祉サービスの数	カ所
9		住民参加型在宅福祉サービスの実施	
10		名称[ふれあいサポート湯島]	
11		(1)利用会員	41 人
12		(2)提供会員	36 人
13		(1)(2)の中で両方会員	2 人
14		生活支援サービスの実施	
15		家事支援サービス(片付け、ゴミ出しを含む)	○
16		買い物代行サービス	
17		外出支援サービス(移動支援を含む)	
18		その他の生活支援サービス	
19		フードバンク	
20		フードドライブ	
21		家族介護教室	○
22		介護者のつどい(リフレッシュ事業)	○
23		福祉用具の貸出(車椅子を除く)	○

⑪地域交流

ふれあい・いきいきサロン		
1	高齢者サロン	65 カ所
	障がい児・者サロン	カ所
2	子育て・児童サロン	カ所
	食事サービス	配食型 1 カ所
3	毎日型(週2~5回程度)	1 カ所
	ふれあい型(月1~5回程度)	カ所
	行事型(年2~10回程度)	カ所
4	子ども食堂・地域食堂	カ所

⑫権利擁護関係事業

1	地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業)	24	件				
2	独自の預かりサービス	○					
3	法人後見事業 (カッコ内は累計)	5 (10)	件				
4	中核機関の設置区域						
	設置・運営主体	行政					
<table border="1"> <tr> <td>広報</td> <td>相談</td> <td>利用促進</td> <td>後見人支援</td> </tr> </table>		広報	相談	利用促進	後見人支援		
広報	相談	利用促進	後見人支援				

※注釈右下

⑬生活困窮者支援関係

1	ひきこもり相談件数		件
2	家計(収入・生活費)相談件数	20	件
3	住まい相談件数	2	件
4	仕事・就労相談件数	12	件
5	その他(相談のみ)	26	件
6	福祉金庫貸付限度額		万円
	福祉金庫貸付件数		件数
	小口資金貸付限度額	5	万円
	小口資金貸付件数	2	件数

⑭ボランティアセンター事業

1	登録・斡旋制度	○	
2	ボランティア コーディネーターの配置	専任	
		兼務	○
3	ボランティアコーディネーター数		件
4	個人ボランティア		人
5	ボランティアグループ	21	グループ
6	ボランティアグループ構成員	447	人
7	入門養成講座		
8	児童生徒のワークキャンプ	○	
9	社会人ワークキャンプ		
10	災害ボランティア マニュアルの策定	○	
11	災害ボランティアセンター 設置訓練の直近の実施年度	R5	年度
12	災害ボランティアセンターに 関する職員研修の直近の実施年度	R5	年度
13	行政との災害 時における 協定の締結	①災害VCの 設置・運営	○
		②福祉避難所 の指定・運営	
14	災害ボランティアセンター の運営に係る応援協定の締結	県外社協[青年会議所]	○
		ライオンズクラブ	
その他(ブロック協定以外)		[]	
15	他団体との業務・事業の連携先		
	市民活動等相談窓口・センター等		カ所
	NPO等のボランティア団体等		カ所
	企業、商工会、青年会議所等		カ所
	小・中学・高校・大学・短大等		カ所
	社会福祉施設		カ所
16	ボランティア協力校		
	保育所・幼稚園		カ所
	小学校	11	カ所
	中学校	5	カ所
	高等学校	1	カ所
	大学・短大等		カ所
17	学校との連絡・研究会議	○	
18	学校への福祉出前講座	5	回/年
19	ゲストティーチャーの紹介・斡旋	15	回/年
20	福祉教育プラットフォームの設置		

6 職員配置状況

(単位:人)

	正規職員	非正規職員			合計
		常勤職員	パート職員 臨時職員	登録職員	
法人運営 (事務局長含む)	13				13
地域福祉事業		3	6		9
地域包括支援センター					
介護保険事業	1	3	1		5
子ども支援事業			6		6
障がい福祉サービス事業					
指定管理者制度に基づく 福祉センター等管理事業		5	1		6
その他の職員					
合計	14	11	14		39

7 OAシステム関係

1	財務会計システム会社名	(株)熊本計算センター
2	介護保険サービスシステム会社名	ダンソフトウウェア(株)
3	障がい者福祉サービスシステム会社名	ダンソフトウウェア(株)

8 定年延長の導入

導入済		検討中	○
-----	--	-----	---

9 苦情解決体制整備状況

1	福祉サービス苦情解決規程	○
2	苦情解決責任者	○
3	苦情受付担当者	○
4	第三者委員	2

10 社協が事務局を担う福祉関係団体

1	共同募金支会・分会	○
2	日本赤十字社地区・分区	
3	民生委員・児童委員協議会	○
4	老人クラブ連合会	
5	ボランティア連絡協議会	○
6	身体障害者福祉協会	
7	母子寡婦福祉会	
8	シルバー人材センター	
9	その他の福祉関係団体	

11 職員資格取得状況

(単位:人)

資格等名	人員
社会福祉士	2
介護福祉士	3
精神保健福祉士	
理学療法士	
作業療法士	
介護支援専門員	2
保育士	2
保健師	
看護師	

12 基金・積立金の設置状況

1	基金(果実運用型)		百万円
2	積立金(取崩型)	41	百万円

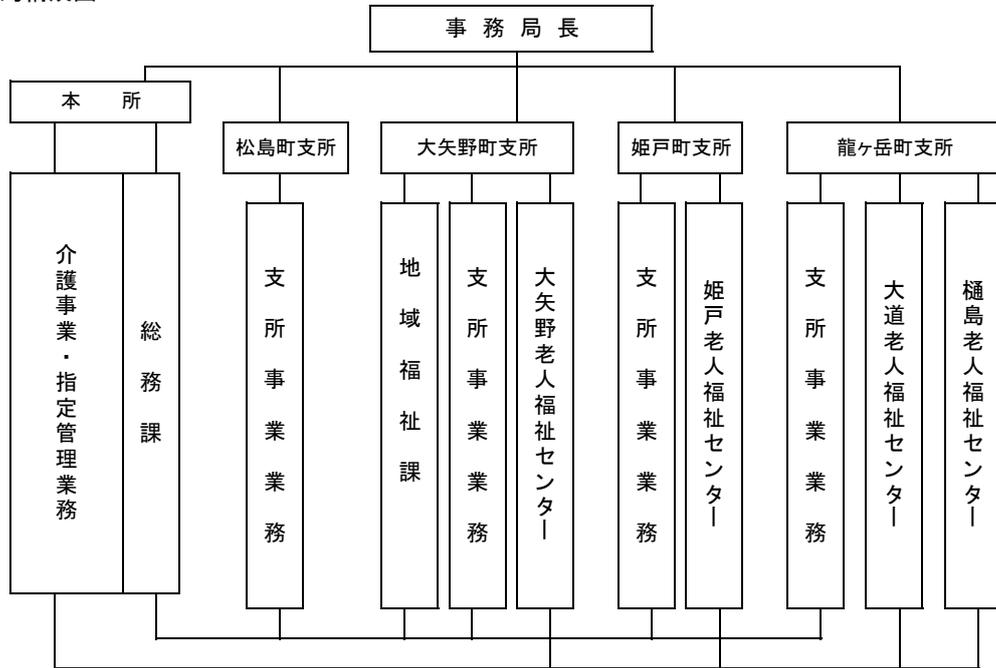
※ 広報機能…制度の広報・周知等
相談機能…相談受付・支援方針の検討等
成年後見制度利用促進機能…受任調整会議
後見人支援機能…後見人からの相談対応、等

13 社会福祉法人としての公益的な取り組み

1	社会福祉法人としての 公益的な取り組みの実施	○
2	他の社会福祉法人との連携	
3	事業名	①ふれあいサポート湯島 ②離島高齢者見守り事業
	事業内容	①利用会員がチケット販売所でチケット(400円もしくは300円)を購入し、協力会員へ援助の依頼を行う。協力会員が援助を行った後、後日報告書を出していただき事務局より協力会員へ報酬をお渡しする仕組みとなっている。②概ね、65歳以上の1人暮らしの高齢者・障害者、その他必要と思われる方を対象とし、地産の旬の魚や野菜を使いお弁当を届け、安否確認をする。

14 車輛等の状況

車輛等の保有台数	台数	
1	貨物車(トラック含む)	8
2	入浴専用車	
3	車椅子等対応車	
4	リフト付福祉車両	1
5	乗用車(軽含む)	16
6	マイクロバス	1
7	その他	
計(1~7)		26
8	車椅子保有台数	13
9	車椅子貸し出し	○
10	車輛の貸し出し	



理 念

現在の社会構造は少子高齢化や人口減少、経済格差に伴う貧困問題や地域社会の絆の崩壊など、多様化した課題への対応が求められる中、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが未だ見えず、生活様式さえも変わってきている。このような中、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことが出来る「地域共生社会」の実現に向けて、地域福祉事業の推進を図る。

また、市において、既存の相談支援の取り組みを活かしつつ、地域住民が抱える複雑化・複合化した支援ニーズに対応するための支援体制として、属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う「重層的支援体制」の整備も求められている。

これらを踏まえながら、今年度より5か年計画で作成された「第4期上天草市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を基に「住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまち 上天草」の実現に向け、市や地区社会福祉協議会をはじめ、区長、民生委員児童委員、各種団体等と連携・協働し地域福祉推進に取り組む。

特色(強み)

本会では地域に暮らす高齢者や障がい者をはじめ、全ての市民が一人の人間として尊重されお互い理解し、支え合いながら住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現に向け、17地区社会福祉協議会をはじめ、区長、民生委員、各種団体等と連携を密にし、地域福祉活動計画の基本目標である「お互いさまの関係を作ろう」「地域のみんで福祉に取り組もう」「安心して暮らせるまちを作ろう」を推進し、本会の健全な法人運営を行い市民から信頼される事業の展開を図り、地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組む。

令和6年度事業目標

- (1) 第4期上天草市地域福祉活動計画の着実な実践と評価
 - ① 小地域ネットワーク活動の充実と未設立地域への早期設立を促進し、安心・安全なまちづくりを推進する。
 - ② 17地区社会福祉協議会を中心に、住民と共に地域の生活課題の解決に向けた取り組みを支援する。
 - ③ 地域福祉向上を図るため、住民のニーズと声を反映した事業を展開する。
 - ④ 市と協働して、事業の取組の進捗状況の把握と評価を行う。
- (2) 市及び県社協の委託事業を受託し地域福祉活動を推進する。
- (3) 本会の組織基盤の強化と広報活動の充実を図る。
- (4) 地域福祉の拠点となる施設を管理し、各種の福祉事業に取り組む。
- (5) 地域福祉活動の活性化に向け、地域福祉に携わる人材の育成を推進する。
- (6) 介護保険事業（居宅介護・訪問介護事業）の経営を分析し、事業継続の有無を検討する。